

平成 2 5 年行政事業レビューシート（外務省）										
事業名	旧外地関係整理			担当部局庁	アジア大洋州局・南部アジア部			作成責任者		
事業開始・終了（予定）年度	-			担当課室	地域政策課			課長 伊従誠		
会計区分	一般会計			政策・施策名	I－1 アジア大洋州地域外交					
根拠法令（具体的な条項も記載）	外務省設置法第4条、外務省組織令第39条			関係する計画、通知等	-					
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	旧外地官署（朝鮮総督府、台湾総督府、樺太庁、関東局及び南洋庁）に関連する各種整理事務を行うこと。									
事業概要（5行程度以内。別添可）	旧外地官署が行った行政行為等の事実証明事務、旧外地官署所属職員帰還に直接関係ある事務、旧外地関係職員の戦没者叙勲に関する事務。									
実施方法	■直接実施 □委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他									
予算額・執行額 （単位：百万円）	予算の状況		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
			当初予算	1	1	1	1			
			補正予算	-	-	-				
			繰越し等	-	-	-				
	計		1	1	1	1				
	執行額		0	0	0					
	執行率（％）		0	0	0					
成果目標及び成果実績（アウトカム）	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値（年度）	
	旧外地官署所属機関職員に対する未払い給与および退職金の支給額			成果実績	千円	0	0	0	373	
				達成度	％	-	-	-		
活動指標及び活動実績（アウトプット）	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	旧外地官署所属機関職員に対する未払い給与および退職金の支給額			活動実績（当初見込み）	千円	0	0	0	-	
					-	()	()	()		
単位当たりコスト	旧外地職員給与費：373, 000（円／1名）			算出根拠	俸給：@40円×439月＝18千円 退職手当：6,000円×5,910.0／100日＝355千円					
平成25・26年度予算内訳	費 目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由						
	人件費	0.4								
	その他(旅費)	0.1								
	計	0.5								

事業所管部局による点検					
	項 目		評 価	評価に関する説明	
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	公務員給与の支払いは国の業務	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	帰還職員が皆無であったため給与支出がなかった。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	帰還職員が皆無であったため給与支出がなかった。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	なし	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果					
	旧外地関係整理事務を行う上で、必要最小限の水準と考えている。				
外部有識者の所見					
-					
行政事業レビュー推進チームの所見					
-					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-					
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年		平成23年	325	平成24年 231

個別事業名： 旧外地関係整理

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

個別事業名： 旧外地関係整理

費目・使途 （「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載）	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	a					
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					